



第2次 瀬戸地域 まちづくり計画書

～賑やかな声が満ち溢れるまちを目指して～

けねやね やりよし やっちみようや せとん まちづくり！

令和7年3月
瀬戸地域まちづくり協議会

はじめに ～第2次 まちづくり計画の策定にあたって～

私たち瀬戸地域まちづくり協議会は、令和2年2月4日に立ち上げられた市内2番目のまちづくり協議会であり、「瀬戸地域まちづくり計画」を策定してから5年が経過しようとしています。このたび、社会情勢の変化や地域課題に対応して、今後も瀬戸地域が未永く豊かな夢と希望のあふれるまちとなるよう、第1次のまちづくり計画を継承し現状に則した見直しを行いました。

今回まちづくり計画の見直し作業に取り組むにあたり、「人」を重視した内容を意識することにつとめました。この地域で安心して住み続けたいと思える地域にしたい。

「人」の心の豊かさが表れる地域にするために、これまでの活動を振り返り、検証と点検、継続と見直し。新規に取り組むことは地域に住む人々のニーズを捉えているか。

まちづくり計画に地域の方々の意見を反映するため、協議会運営委員及び瀬戸浦会関係者の方々を対象とした「アンケート調査」を行い、地域の方々の率直な思いやご意見をお伺いし、それらをもとに各部会で検討を重ね瀬戸地域の今後5年間の未来を描きなおすことができました。

これからは、この計画に基づきまちづくり協議会活動を推進していきますので、皆様のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。最後になりましたが、本計画策定にご尽力いただきました関係者の皆様、アンケート調査にご協力いただきました関係者各位、住民の皆様には衷心から感謝とお礼を申し上げます。

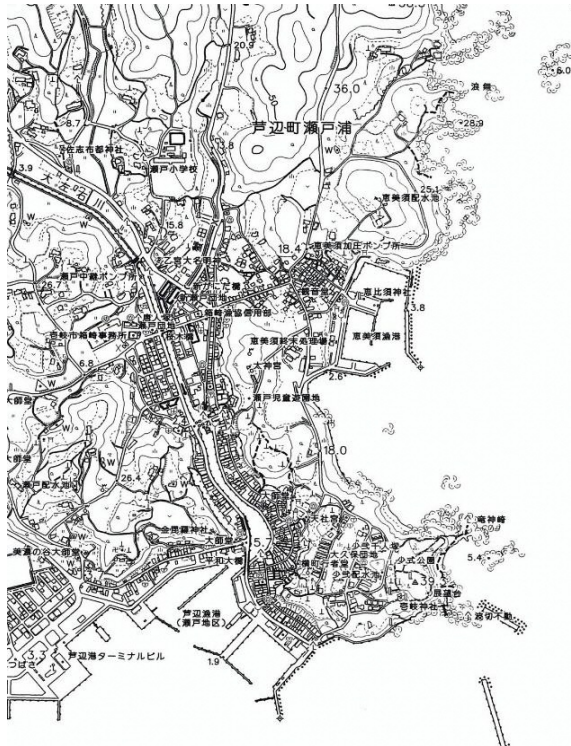
令和 7年 3月

瀬戸地域まちづくり協議会

会長 日高正明

目 次

第1部 地域の概要とこれまでの取り組み	4
・自治会別人口の推移	4
・令和6年瀬戸地域世代別人口(高齢化率)	5
第1次「まちづくり計画」取り組みと課題	5
・これまで5年間の成果と課題	5
・瀬戸地域の魅力	7
・瀬戸地域の課題	8
第2部 地域の将来像	10
「住みやすく安心して暮らせる 賑やかな声が満ち溢れるまちを目指して」	10
第3部 地域が目指す姿	11
第4部 まちづくりの具体的計画	14
(1) ～まちづくり・人づくり～ 総務部会	14
時代とともにしなやかに進化し続けるまちづくり	
(2) ～ふれあい～ 地域づくり部会	16
伝統行事を守りつつ新規事業にも挑戦、住みよいまちづくり	
(3) ～防災・防犯～ 安全安心部会	18
誰もが安全で安心できる活気あふれるまちづくり	
(4) ～子ども・若者～ 子ども部会	20
地域で子育て明るいまちづくり	
(5) ～産業活性化～ 産業振興部会	22
地域資源を活かし、新しいものにチャレンジできるまちづくり	
《 資 料 編 》	
アンケート集計結果	26
組織図	43
第2次 瀬戸地域まちづくり事業計画 見直し作業	44
おわりに	45
(参考資料) 壱岐瀬戸浦まちあるきマップ	46



瀬戸浦の地名は、「沓岐国続風土記」によると立上の崎を回って平江、海老川を通り中崎の所まで船が入ってきていたので「瀬戸」と名付けられた。昔は、平和橋以北に港があり、現在の新田、埋立地まで船が入っていたという。また瀬戸の沖合では明応（1492～1501）のころから明治（1868～1912）の初期まで、鯨が多く捕獲されていた。特に恵美須港には鯨組の納屋場があり、捕鯨が盛んに行われていた。

瀬戸港の東側には自然景観のすばらしい少弐公園大久保の丘があり、西は船置城の丘、北部は男岳・女岳の山地を背景にして、南は芦辺湾を望み、どの方角からの風も直接あたらない天然の良港である。恵美須港も北西や南西の風は当たらず眼前に玄界灘が開けたすばらしい景観の港である。

（瀬戸浦史等参照）

①人口・世帯数

令和6年12月現在、瀬戸地域の人口は1,118人、555世帯、高齢化率（65歳以上）は、40.3%です

平成10年の調査では、新横浜、新瀬戸が新たに加入、平成24年桜木団地の新設などがあったにも関わらず、人口は大きく減っています。前回まちづくり計画書を策定した令和元年9月期と比較すると、人口 ▲118人、世帯数 ▲18世帯となっています。

年	平成20.3		平成30.3		令和元.9		令和6.12		増減（令和元～令和12）		
	人口	世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数	人口	世帯数	
先の川	143	53	101	51	99	49	89	51	▲10	2	90%
南町	94	36	77	38	74	36	65	31	▲9	▲5	88%
仲町	63	27	46	27	45	27	47	23	2	▲4	104%
石橋町	69	25	65	27	63	27	57	26	▲6	▲1	90%
西町	213	92	174	87	177	87	156	86	▲21	▲1	88%
向町	147	58	141	65	134	65	122	67	▲12	2	91%
恵美須	195	80	147	75	146	73	132	63	▲14	▲10	90%
津持	127	69	77	47	79	49	65	43	▲14	▲6	82%
少弐	80	29	76	29	76	29	68	28	▲8	▲1	89%
桜木町	130	48	193	70	169	69	162	71	▲7	2	96%
新横浜	64	20	65	23	64	24	78	35	14	11	122%
新瀬戸	112	34	114	33	110	33	77	26	▲33	▲7	70%
合計	1,437	571	1,276	572	1,236	568	1,118	550	▲118	▲18	90%

②世代別人口

令和6年 瀬戸地域世代別人口

年齢	0～4	5～9	10～14	15～19	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49
合計	39	41	58	60	40	31	45	51	51	60

年齢	50～54	55～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80～	合計
合計	58	61	72	96	82	101	172	1,118

令和6年12月現在
高齢化率 40%

		令和元年7月	
【年少人口】	0歳～14歳	179	14%
【生産人口】	15歳～64歳	600	48%
【高齢人口】	65歳以上	464	37%
		1,243 人	



		令和6年12月	
		138	12%
		529	47%
		451	40%
		1,118 人	

前回調査
令和元年7月と
比較して人口
減少と高齢率化
率が高まった。

第1次「まちづくり計画」 取り組みと課題

「瀬戸地域まちづくり計画（第1次）」は、総務部会・地域づくり部会・安全安心部会・子ども部会・産業振興部会がそれぞれの特色を生かしながら課題を解決するためのものとして令和2年3月に策定されました。

この第1次計画では「賑やかな声が満ち溢れるまちを目指して」を地域の将来像に掲げ、

- (1) 地域ぐるみ：総務部会
- (2) ふれあい：地域づくり部会
- (3) 防災・防犯：安全安心部会
- (4) 子ども：子ども部会
- (5) 地域資源：産業振興部会

の5つのテーマについて
令和6年度までの5年間、様々な取り組みを進めてきました。



協議会の看板贈呈 白川市長から前田会長へ



瀬戸地域まちづくり協議会設立・事務所開所式を記念して

この5年間の成果と課題

(1) 地域ぐるみ：総務部会

【成果】

- ① 公民館長による各自治会単位での基本調査（「空き家・空き地」把握含む）が実施できた。
- ② 地域行事への参加よびかけができた。
- ・ 環境整備 地域内一斉除草・美化活動に協力できた
- ③ 瀬戸の古い写真などの記録・データ収集・展示などの取り組みができた。



【課題】

- ① 災害時 要支援者名簿の整理・声掛けができる体制作りが急務
- ② 高齢者が集まることができるサロンの拡充
- ③ 高齢者の買い物支援調査・研究
- ④ 地域の年間スケジュール共有（地域の行事、神事、仏事の行事日程ほか）

(2) ふれあい：地域づくり部会

【成果】

- ① 通学路上にある地域花壇「ドレミガーデン」「蟹田花壇」の開設ができ、季節の花植えなどを実施した。
- ② 10月ハロウィンパレード、12月 大左右川沿いイルミネーション設営などの「地域活性化事業」を新規に企画・実施した。



【課題】

- ① 環境整備 活動参加者が限られてきている。参加者の拡がりを促進する声掛け・工夫が必要
- ② 他のイベントや小中学生のスポーツ大会参加と重なるなど、地域内のイベントが集中する傾向にある。地域全体のスケジュール共有が必要。
- ③ イベント実施時のマンパワー不足
ボランティア団体の高齢化、人手不足。若手の活動協力者が不可欠。

(3) 防災：安全安心部会

【成果】

- ① 台風接近時の際、迅速な対応ができた。
（土のう制作、避難所開設、消防車両による注意喚起・声かけなど）
- ② 瀬戸地域20か所にある救命浮き輪の設置・改修の一部を実施した。
- ③ 公共交通バス停に手作り木製ベンチを制作・設置した。



【課題】

- ① 令和6年12月にコミュニティ助成事業により、防災備品が整った瀬戸浦会自主防災組織との役割分担の整理が必要。
- ② 上記 瀬戸浦々会日王防災組織と連係した避難訓練の実施を行うこと。

(4) 子ども : 子ども部会

【成果】

- ① 学校行事への積極的な参加・広報が実施できた。
- ② 世代間交流のポッチャ競技が実施できた。
- ③ 通学路について、「壱岐市通学路交通安全プログラム」の活用により安全点検・改修などが実施できた。（継続して年次点検を行っている）



【課題】

- ① 子どもが集まって過ごせる場所の確保（箱崎地区公民館利用等）
- ② 世代間（子供向け）の伝統料理継承事業の検討
流通を学ぶ：調理だけにとどまらず、資材調達～調理・～販売 までの体験

(5) 地域資源 : 産業振興部会

【成果】

- ・ 「せとまちあるきMAP」を制作し、地域全世帯への配布・壱岐市内観光施設への配架を行った。
- ・ せとまち歩きを実施した。（産業振興部会委員ほかウオーキング愛好者）



【課題】

- ① 地域の基幹産業である漁業・箱崎漁協の直売会に連動した企画実施・検討が必要。
あわせて観光資源の6次産業化の取り組み
- ② 環境整備 美化活動ボランティアの募集を行ったが積極的な応募がなかった。
- ③ 観光ボランティア養成、観光客への誘客ルート周知不足。
- ④ 地域内での雇用促進
- ⑤ 次世代継承事業 食・文化の取り組み継続

これらの成果や課題をふまえ、2025～2029（令和年～11）年度の5年間において、瀬戸地域まちづくり協議会の将来像や目指す姿、そのために取り組むべき事業を示す「第2次まちづくり計画」を次のように定め、次の時代のまちづくり・ふるさとづくりを進めていきます。



【瀬戸地域の魅力】

瀬戸地域の代表的な魅力は以下のとおりです。

1. 地域のイベントや活動が活発な地区

イベントへの参加者も多く、地域活動が活発に行われています。

みんなで見つけた地域の魅力

同世代の人が集まりコミュニティの輪が広がる/公民館の活動が活発/行事・イベントが多い
元気な高齢者が地域で積極的に活動している（イベントのサポート等）

2. 協力関係のよい地域のコミュニティ

地域の協力関係がよく、住民同士の顔がわかる地域です。

みんなで見つけた地域の魅力

地域の協力関係が良い/長く住んでいる人が多い/住民同士の顔がわかる
瀬戸浦会を中心に、各公民館の結びつきが強い

3. 伝統的な歴史や文化が今も息づく地域

コンパクトな街並みのなかにも、歴史的な建物や旧跡が多いせとのまち。
凧あげや盆行事・瀬戸祭など地域独特の風情が残る。存続を願う地域の住民は多い。。

みんなで見つけた地域の魅力

浦会青年部 凧あげ/商工会青年部 瀬戸市/盆行事/花火大会/瀬戸祭り・宵の祭り
貴船神社/壱岐神社/長徳寺/箱崎漁協/

4. 豊かな自然と美しい景観・食の良さが楽しめる地域

緑が豊かで美しい景観が楽しめる場所が多く、観光客など足を運ぶ人も多い。
伝統ある定置網をもつ箱崎漁協では、特売日などで一部開放されている。

みんなで見つけた地域の魅力

少弐公園・キャンプ場からの景色は見ごたえがある/塩津線の景色はきれい/
鯨の墓/龍陀神社/コンパクトな街並みは風情がある/押しずし、かんころ、こりん、巻きスルメ

5. 安心して住みやすいまち

商業施設も近く、病院・交番・消防組織も近くにあることから、安心して住みやすい地域です。

みんなで見つけた地域の魅力

消防団 9分団・10分団がある/商業施設が近い/交番がある/病院が2つある。
ポイ捨て空き缶が少ない/通学路に家がある/コンパクトな街並み/防災備品倉庫が町の中心にある

【瀬戸地域の課題】

瀬戸地域の主な課題は以下のとおりです。

1. 子どもから高齢者まで安全・安心に暮らせる環境づくり

地域での見守り活動など、福祉から交通安全・防犯に至るまで、子どもから高齢者まで安全・安心に暮らせる環境づくりが課題となっています。

みんなで話した地域の課題

子供が安心して遊べる場所が欲しい/通学路に野犬がでる時がある/交通マナーの啓蒙
独居高齢者や高齢者世帯への見守り体制が必要/路上駐車を取り締まってほしい
災害時の避難の仕方がわからない

2. 生活利便性の向上

公共交通の利便性向上をはじめ、生活環境の一層の向上が課題となっています。

みんなで話した地域の課題

バスの便が少ない/子供が遊べる安全な場所が欲しい/路上駐車が多い/ゆっくり話せる場所が欲しい
街灯を増やしてほしい/買い物などで利用できる交通手段が欲しい等

3. 地域活動のさらなる活性化

地域活動へのエンゲージメント（地域貢献 意識向上）とともに、参加を促す様々な工夫や広がりにより、一層の活発化を図る必要があります。

みんなで話した地域の課題

世代を超えて参加しやすい活動/高齢者も参加しやすいイベント/若年層の参加
一部の人達でのみ活動とならないよう、新たに参加者・協力者が増えるような工夫
交流の機会がない・場所がない/ボランティア団体の高齢化/人手不足

4. 伝統的な歴史や文化を継承し発展させる

時代のニーズを捉えながら、伝統的な歴史や文化を継承するために、様々な工夫
取り組みが必要となります。

みんなで話した地域の課題

ボランティア団体の高齢化/参加者が減ってきている/人手不足/物価高騰による開催予算の確保
伝統があり良いものは残したい/瀬戸市など活気づける工夫が必要

5. 地域産業の活性化

新たな産業おこしによる雇用の創出、地産地消の推進、特産物の開発など
地域産業の活性化を図る必要があります。

みんなで話した地域の課題

箱崎漁協の特売日などを効果的に周知できないか/
地域特産の食（「押しずし」）など継承できないか/わら草履などの制作者が少なくなっている

- 瀬戸地域のまちづくり協議会の地域特性として、昔から地域の要として活動してきた「瀬戸浦会」の存在がある。協力的なサポート体制がある一方、人員や活動内容がまちづくり協議会と重複する部分があり、今後 事業・組織の棚卸・見直し・再構築を求める声も多かった。

【参考】：地域づくりの取り組み状況の点検

【狙い】

人口減少と高齢化が進む中で地域づくりに取り組んでいくためには、現在いる住民や各種団体等での総力戦が重要となってきます。また、現在行っている行事や会議なども、減少する人口に応じて、再編していくことも求められます。

【進め方】

現在どのような組織や役があり、どれだけ行事や会議を行っているかについて、役員や地域住民みんなで点検することで、人口減少社会にあわせた取組を検討していくことにつながります。

事例：行事の棚卸し

地域では、様々な行事や交流イベントが行われてきていますが、やみくもに取り組んでしまうことで“イベント疲れ”が生じる地域が多々見られます。

まずは、先人たちが始め、地域で続けてきた各種行事や会議について点検し、人口減少に対応したものになっているかを確認してはどうでしょうか。

この点検を通して、意義が薄れていた行事を止めることができたり、行事と行事を組み合わせて同時に開催するに至った例があります。

主体	開催月											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
自治会		総会	華祭り			防災訓練			夜回り			防災訓練
小学校				夏祭り		敬老会	運動会					
PTA		総会										
公園愛護会		総会	華祭り			華祭り			収穫祭			

注：赤い矢印は、自治会とPTAの総会が5月、小学校の華祭りが7月、公園愛護会の華祭りが6月と7月、小学校の運動会が10月、自治会の防災訓練が9月と12月、小学校の敬老会が9月、小学校の夜回りが11月、公園愛護会の収穫祭が11月、小学校の夜回りが12月と1月、小学校の防災訓練が3月と示されています。

注：黄色い吹き出しには「夏祭り」「華祭り」の間に「協力しよう！」とあり、「運動会」の吹き出しには「夏祭りと、競球種目として一緒にやってみませんか？」とあり、「夜回り」の吹き出しには「伏せ出し訓練として学集会をしよう！」とあり、「収穫祭」の吹き出しには「手任おろし」とあり、「夜回り」の吹き出しには「手任おろし」とあり。

事例：組織や役員の棚卸し

地域には、様々な目的で設置された組織が多々あり、それぞれに複数の役があることから、一人でいくつもの役を担っている人をよく見かけます。“どれだけあるかわからない”組織や役について整理して必要性を点検することで、組織の統廃合などの議論が起こり、現在、各組織で頑張っている方々や将来の担い手の負担を軽減できます。

「将来のことは難しく考えられない」といった声が多い場合にも、現実の役の多さの改善を目的に、地域づくりに着手することも有効です。

また、「組織を統合・一元化してはどうか」といった地域運営組織の形成につなげていく機運を醸成することも期待できます。



出典 総務省地域力創造グループ地域振興室

：「ワークショップ手法」を活用した話し合いのすすめ

第2部 地域の将来像

○基本方針

「住みやすく安心して暮らせる
賑やかな声が満ち溢れるまちを目指して」

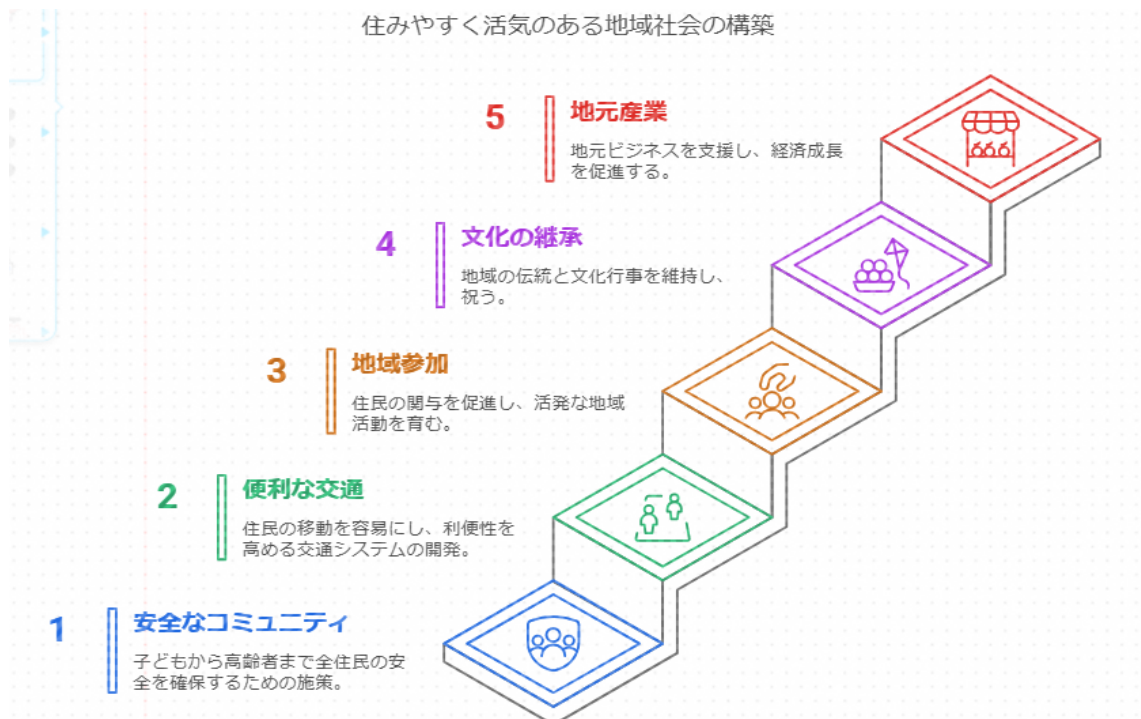
瀬戸まちづくり協議会では、

- 目標1 子どもから高齢者まで安全・安心に暮らせる「まち」をつくる
- 目標2 生活利便性・交通利便性が高い「まち」をつくる
- 目標3 誰もが無理なく参加し、活発な地域活動ができる「まち」をつくる
- 目標4 伝統行事・文化の継承
- 目標5 地場産業が盛んな地域をつくる

を将来にわたって実現し、住民のみなさんが地域に誇りと愛着をもって生活していくことができるコミュニティの実現を目指します。

その実現のためには。瀬戸地域に暮らす私達ひとりひとりが、自分たちのまち、そして共に暮らす人々のことを思いながら「我がこと」として「自分ができることから無理のない範囲で、地域のためにする」という前向きな気持ちが必要です。

多くの人と一緒に創り上げる、私達のふるさと「せとのまち」。
この先の未来につないでいきましょう。



住民が参加したくなる仕組みづくり

- 1) 活動5部会（総務・地域づくり部会・安全安心部会・子ども部会・産業振興部会）
- 2) 実行委員会（各イベント実施の際、まち協運営委員以外の方の参加者を募る）
- 3) 成果の確認（広報活動及び情報発信）

近年頻発する大規模災害に対して「自分の命は自分で守る（自助）」「近隣同志で助け合う（共助）の意識をみんなで共有し、地震をはじめとする災害の被害を最小限にとどめるための「災害に強い」まちづくりを目指します。

■目標1 子どもから高齢者まで安全・安心に暮らせる「まち」をつくる**目標達成のための取り組み****①見守り活動の強化**

- ・ 高齢者世帯への地域での声掛け活動に取り組みます。
- ・ 隣近所がわかりあえるまちをつくれます
- ・ 独居世帯の状況把握に取り組みます。

②防災・防犯体制の強化

- ・ 防災訓練の実施や意識の向上を図ります。
- ・ 通学路の安全
- ・ 台風ほか災害危険の切迫時、関係機関と連携し、迅速な情報発信に努めます。
- ・ あいさつ運動の輪を広げ、防犯体制の強化に努めます。

③高齢者が住み続けることができる環境づくり

- ・ 災害時支援者名簿の整理、隣近所の声掛け

④交通安全体制の強化

- ・ 「吉崎市通学路安全プログラム」を活用して、通学路の安全確保に努めます。
- ・ 通園・登下校・放課後の安全確保（見守り等）を図ります。

【瀬戸地域の目標】

■目標2 生活利便性・交通利便性が高い「まち」をつくる

目標達成のための取り組み

- ①バスの利便性向上
 - ・公共交通、路線維持に努めます
 - ・地域ライドシェアほか利便性向上の調査・研究を行います。
- ②高齢者が住み続けることができる環境づくり
 - ・高齢者、障害者の日常生活（買い物、通院等）調査・研究に取り組みます。
- ③快適な住環境づくり
 - ・交通マナーと駐車マナーの向上を図ります。
- ④住民によるきれいなまちづくり
 - ・ペットの飼い主への飼育マナーなど意識啓発を図ります。
 - ・ポイ捨て禁止などの地域美化を図ります。
 - ・各家庭が美化意識の向上に努めます。
 - ・ゴミの出し方のルールを守ります。
- ⑤美観・うるおいを感じられる環境づくり
 - ・シンボルとなる花壇を整備・手入れを行い、沿道に花を設置します。
 - ・地域掲示板等で活動状況を発信し、意識向上を図ります。

■目標3 誰もが無理なく参加し、活発な地域活動ができる「まち」をつくる

目標達成のための取り組み

- ①住民意識の向上
 - ・すそ野の広い活動をするため、幅広く人材の発掘・登用を図ります。
 - ・住民、人々が地域を構成していることについて意識の向上に取り組みます。
 - ・隣近所の声かけ運動を推進します
- ②地域活動の活性化
 - ・住民相互の親睦と交流を深めます。
 - ・活動内容を共有できる機会を増やします。
 - ・活動への参加を促進します。
 - ・子ども会活動の活性化を図ります。
- ③防災・防犯体制の強化
 - ・防災訓練の実施や意識の向上を図ります。

【瀬戸地域の目標】

■目標4 伝統行事・文化の継承

目標達成のための取り組み

①伝統文化の継承・継続

- ・瀬戸浦会と連携し、伝統文化の継承・発展を図ります。
 - 4月 瀬戸市、凧あげ
 - 8月 盆行事
 - 10月 瀬戸祭り、宵の祭り、瀬戸少式太鼓

■目標5 地場産業が盛んな地域をつくる

目標達成のための取り組み

①地産地消の推進

- ・特産物についての発信（地域内外）を図ります。
- ・食のイベント等を通じ住民相互の親睦と交流を深めます。

②地域資源の発掘・活用

- ・漁業を核とした1次産業の振興と6次産業化（地域オリジナルの開発）

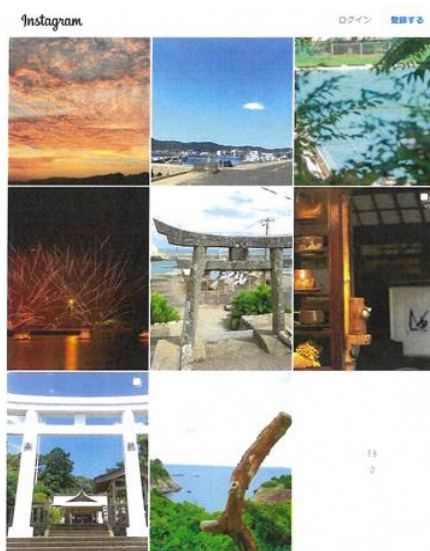
③広報活動の強化

- ・SNSの活用・更新、まちかど掲示板、せとまちだより（月1回発行）



瀬戸グラム
コーカルサービス
舌岐島の瀬戸で「まち歩き」
瀬戸の人・まち・自然・歴史・文化などを紹介していきます。

まちかど掲示板



広報誌
せとまちだより

第4部 まちづくりの具体的計画

1. 各部会別の主な施策

各部会別の将来目標や基本方針に沿って、今後取り組んでいく施策を掲げます。

1) 総務部会

将来目標	時代とともにしなやかに進化し続けるまちづくり
基本方針	○吉岐市SDGs未来都市計画 対話型社会に寄与するまちづくりを進めます。 ○瀬戸浦々会の伝統を引き継ぎ、新たなことにも挑戦するまちづくりを進めます。

目標実現のための取り組み

(1) 施策一覧

区分	番号	施策名	施策概要
交通関係	①	地域公共交通関係 (地域保全型活動)	<ul style="list-style-type: none"> バス、地域交通等利用に関する調査 高齢者の通院・買い物手段等の確保
自治会関係	②	自治公民館活動 (地域保全型活動)	<ul style="list-style-type: none"> 自治公民館活動への積極的な参加 趣味を活かした世代間交流 要支援者名簿の整備(災害時や訓練時に活用) (独居老人や高齢者、障がい者を把握し、有事の災害時に備える)
空家・空地	③	空家・空地対策 (地域保全型活動)	<ul style="list-style-type: none"> 空家・空地マップ作成 空家・空地の有効活用 ゴミ対策事業(リサイクル分類の徹底を図るための取り組み含む)
協働	④	ふれあいの場 (地域活性化型活動)	<ul style="list-style-type: none"> 公園、空家を活用したふれあい・憩い場の確保 地域行事への参加呼びかけ
福祉	⑤	見回り、見守り、声かけ事業 (地域保全型活動)	<ul style="list-style-type: none"> 地域で独居老人をサポート



(2) 施策の取り組み期間、重要度、役割分担

施策名	いつまでに			重要性			役割分担 (施策主体)		
	短期	中期	長期	やや重要	重要	特に重要	地域	協働	行政
① 地方公共交通関係		○			○			○	
② 自治公民館活動	○					○		○	
③ 空家・空地対策		○			○			○	
④ ふれあいの場	○					○		○	
⑤ 見回り・見守り・声かけ事業	○					○		○	

項目の細分表

項目名	いつまでに			重要性			役割分担 (施策主体)		
	短期	中期	長期	やや重要	重要	特に重要	地域	協働	行政
①	バス等利用に関する調査		○		○			○	
	高齢者の通院・買物手段等の確保	○				○		○	
②	自治公民館活動への積極的な参加		○		○			○	
	趣味を活かした世代間交流		○		○			○	
	要支援者名簿の整備 (災害時や訓練時に活用)	○				○		○	
③	空家・空地マップ作成	○				○		○	
	空家・空地の有効活用		○			○		○	
	ゴミ対策事業	○				○		○	
④	公園、空家を活用したふれあい・憩い場の確保		○		○			○	
	地域行事への参加呼びかけ	○				○	○		
⑤	見回り・見守り・声かけ事業	○				○	○		

2) 地域づくり部会

将来目標	伝統行事を守りつつ新規事業にも挑戦、住みよいまちづくり
基本方針	<p>○地域内の伝統行事やイベント・ボランティア活動等を通じて、人と人との交流し、ともに支え、助け合う環境をつくれます。</p> <p>○地域の伝統文化や地域食材などの地域資源を発信し、地域内へ人を呼び込む取り組みをします。</p>

目標実現のための取り組み

(1) 施策一覧

区分	番号	施策名	施策概要
福祉	①	福祉 (地域保全型活動)	・高齢者が集まるサロンの拡充
環境整備	②	環境 (地域保全型活動)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域花壇、沿道プランターの整備・美観維持 ・活動参加者を増やす取り組み
買物	③	買物 (地域保全型活動)	・高齢者の買物支援調査研究、移動販売車など
交流	④	交流促進事業 (地域活性化型活動)	<ul style="list-style-type: none"> ・若い人とシニア世代の交流(スポーツ・健康事業) ・地域行事(瀬戸市、凧あげ、盆行事、瀬戸祭・宵の祭など)
趣味	⑤	趣味 (地域活性化型活動)	<ul style="list-style-type: none"> ・世代間交流につながる郷土料理教室の実施。 ・既存のボランティアグループの活動を盛り上げる取り組み (ひまわりグループ・せととんび・SHC・YMM) ・瀬戸の宝物探し(瀬戸の古い写真や映像を集めてデータ化する。成果として写真展、記録誌、試写会などを実施)

(2) 施策の取り組み期間、重要度、役割分担

施策名		いつまでに			重要性			役割分担 (施策主体)		
		短期	中期	長期	やや重要	重要	特に重要	地域	協働	行政
①	福祉		○		○				○	
②	環境	○					○	○		
③	買物		○		○				○	
④	交流促進事業		○			○			○	
⑤	趣味	○					○	○		



3) 安全・安心部会

将来目標	誰もが安全で安心できる活気あふれるまちづくり
基本方針	<p>○避難訓練を実施したり、避難場所マップ等を作成し、高齢者や子どもたちなど、誰もが災害時に備えられる環境をつくれます。</p> <p>○地域の会合、集まりでの防犯講話等地域ぐるみで定期的実施し、各自、意識の向上を図ります。</p>

目標実現のための取り組み

(1) 施策一覧

防犯事業	①	防犯講話等の実施 (地域保全型活動)	<ul style="list-style-type: none"> 地域の会合、集まり等での防犯対策、高齢者への詐欺関係の定期的な講話会の実施 (関係行政機関への講師派遣依頼)
	②	危険箇所の把握 (地域保全型活動)	<ul style="list-style-type: none"> 地域内の危険箇所の把握、調査 子どもが安全で安心して遊べる場所の確認 救命浮き輪の設置・整備
防災事業	③	避難訓練等の実施 (地域保全型活動)	<ul style="list-style-type: none"> 瀬戸浦々会自主防災組織と連携した取り組み 避難訓練の実施 地震、津波、高潮・大雨等災害発生時を想定 避難経路の確認
	④	避難場所マップの作成 (地域保全型活動)	<ul style="list-style-type: none"> 地域内の避難場所のマップを作成し、自治公民館内への掲示や配布
	⑤	ハザードマップの活用 (地域保全型活動)	<ul style="list-style-type: none"> 市から配布されているハザードマップの活用 地域独自のハザードマップの作成
交通安全対策	⑥	生活道路の点検 (地域保全型活動)	<ul style="list-style-type: none"> 交差点や道路の安全を点検し、改善等必要に応じ、関係機関への要望を行う。(瀬戸浦会へ情報提供)
	⑦	駐車場の整備、確保 (地域保全型活動)	<ul style="list-style-type: none"> 地域内の駐車場を整備し、路上駐車の改善を図る。(瀬戸へ情報提供)
	⑧	交通安全対策の啓蒙、啓発 (地域保全型活動)	<ul style="list-style-type: none"> 交通ルールの遵守、交通安全協会瀬戸支部との連携を図り、啓蒙、啓発にあたる。

4) 子ども部会

将来目標	地域で子育て明るいまちづくり
基本方針	<ul style="list-style-type: none"> ○笑顔で元気なあいさつができる子どもを育てます。 ○思いやりの気持ちが持てる子どもを育てます。 ○積極的に学び、遊ぶ子どもを育てます。

目標実現のための取り組み

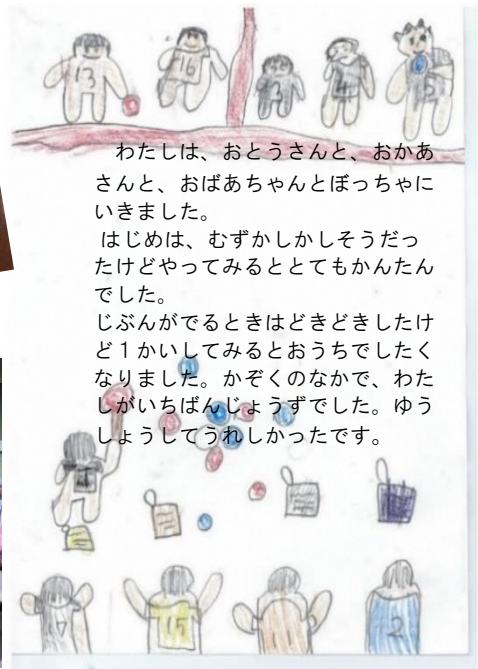
(1) 施策一覧

区分	番号	施策名	施策概要
環境整備	①	子育て支援の環境整備 (地域保全型活動)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の人の目が行き届き子どもたちが安全で安心して過ごせる場所の確保 ・ 「地域子ども教室」推進事業の調査・研究 ・ 箱崎地区公民館の有効活用 (夏休みなどの長期休み期間)
防犯・安全	②	防 犯 ・ 安 全 (地域保全型活動)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもによるハザードマップの作成 (瀬戸小学校にて実施中。子どもの目から見た危険個所が把握できる。) ・ 登下校、危険個所等の見守り
地域行事	③	地 域 行 事 へ の 参 加 (地域活性化型活動)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域行事へ参加(凧あげ・盆行事・瀬戸祭りほか) ・ 学校行事への地域住民参加呼びかけ・周知の徹底 ・ 世代間交流のイベント実施(ポッチャなど)
交流	④	三 世 代 交 流 事 業 (地域活性化型活動)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 瀬戸の伝統料理の継承(地域づくり部会と連携) ・ 資材調達～料理～実食・販売まで体験 ・ やりたいことが見つかる事業の開催(ふれあいトーク)



(2) 施策の取り組み期間、重要度、役割分担

施策名		いつまでに			重要性			役割分担 (施策主体)		
		短期	中期	長期	やや重要	重要	特に重要	地域	協働	行政
①	環境整備	○		○			○		○	○
②	防犯・安全	○					○	○		
③	地域行事		○			○		○	浦会	
④	交流		○		○			○		



5) 産業振興部会

将来目標	地域資源を活かし、新しいものにチャレンジできるまちづくり
基本方針	<p>○主産業である漁業を核として、地域資源を最大限に活かした新たな地域産業の創出に挑戦します。</p> <p>○地域の魅力を地域外へPRする取り組みをします。</p>

目標実現のための取り組み

(1) 施策一覧

区分	番号	施策名	施策概要
生活道路整備	①	環境美化活動 (地域保全型活動)	<ul style="list-style-type: none"> 環境美化の推進 道路脇や観光地の環境美化に取り組むグループの募集等の検討
産業	②	地域産業活性化事業 (地域活性化型活動)	<ul style="list-style-type: none"> 瀬戸市の活性化 関係団体と協力し、協議会での具体的な取り組みを検討 直売会イベントの開催、大敷網を活用した企画提案 関係団体への提案に向けて、協議会で具体案の検討
観光	③	Welcome! 瀬戸おもてなし事業 (地域活性化型活動)	<ul style="list-style-type: none"> 瀬戸まちなみマップの活用 (地域の方の協力を得て、瀬戸地域の観光・食事処・買い物・立ち寄りスポット等の情報提供・活用) 広報ツールの活用(SNSなど、特にインスタグラムでの紹介) 観光ボランティアの養成を検討
伝統文化	④	次世代継承事業 (地域活性化型活動)	<ul style="list-style-type: none"> 瀬戸地域の伝統的な食・文化を継承するための方策を検討する。 凧つくり 瀬戸鬼凧クラブとの連携

(2) 施策の取り組み期間、重要度、役割分担

施策名		いつまでに			重要性			役割分担 (施策主体)		
		短期	中期	長期	やや重要	重要	特に重要	地域	協働	行政
①	環境美化活動	○				○		○		
②	地域活性化事業		○				○		○	
③	Welcome! 瀬戸おもてなし事業		○			○		○		
④	次世代継承事業		○		○			○		



《 資 料 編 》

住民意識

瀬戸地域の抱える課題等を把握・共有し、まちづくり計画見直し作業に活かすために、令和6年11月にアンケート調査を実施しました。

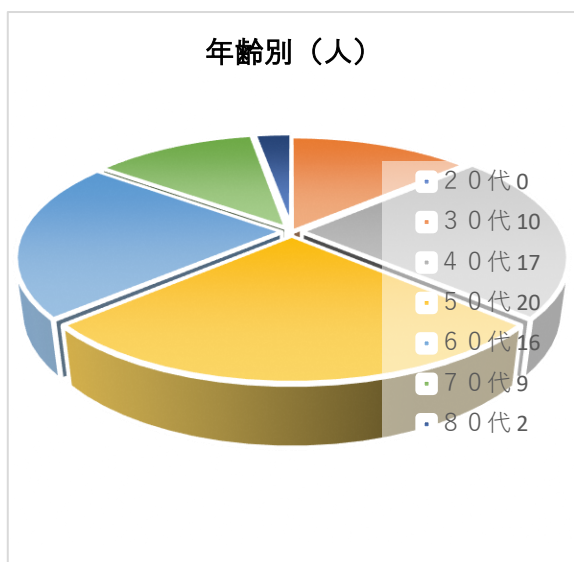
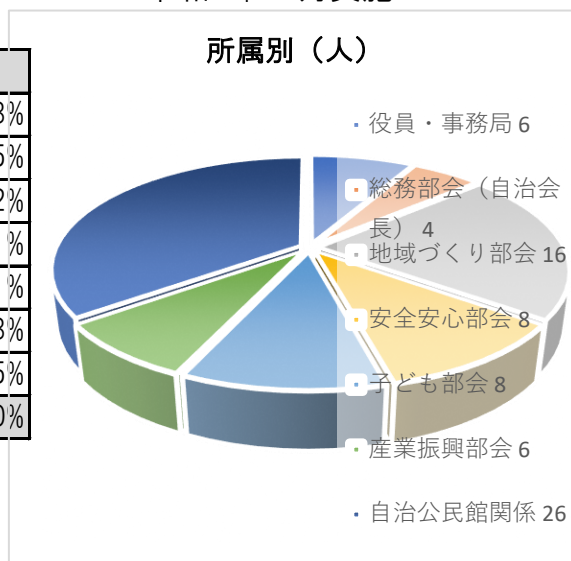
実施方法は、瀬戸地域まちづくり協議会の運営や活動に関わる方（運営委員）・瀬戸浦会関係者を対象に、直接配布・回収しました。（回答数74名）

また、瀬戸小学校の児童、瀬戸地域在住の芦辺中学校の生徒のみなさんにも学校を通じて協力をお願いしました。

アンケート集計結果

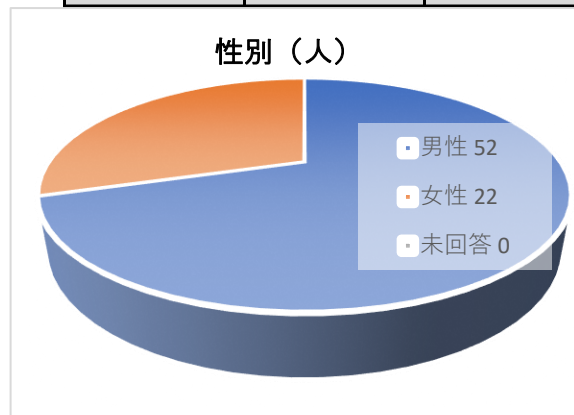
年齢別人口	人数	%
役員・事務局	6	8%
総務部会（自治会長）	4	5%
地域づくり部会	16	22%
安全安心部会	8	11%
子ども部会	8	11%
産業振興部会	6	8%
自治公民館関係	26	35%
合計	74	100%

令和6年11月実施



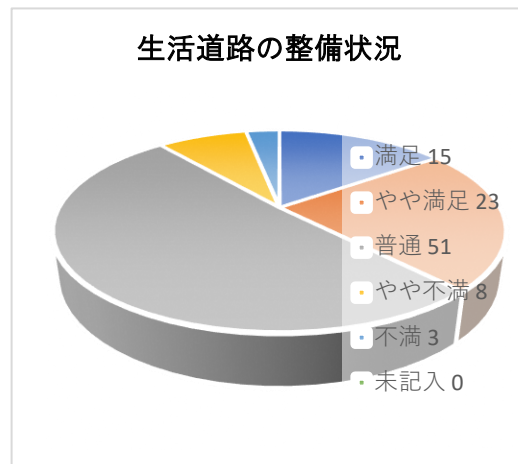
年齢別	人数	%
20代	0	0%
30代	10	14%
40代	17	23%
50代	20	27%
60代	16	22%
70代	9	12%
80代	2	3%
合計	74	100%

性別	人数	%
男性	52	70%
女性	22	30%
未回答	0	0%
合計	74	100%



生活道路の整備状況

項目	%	合計
満足	15	11
やや満足	23	17
普通	51	38
やや不満	8	6
不満	3	2
未記入	0	0
合計	100	74



道路整備は十分だと思うが、道路脇の草木をもう少しとった方が良いか

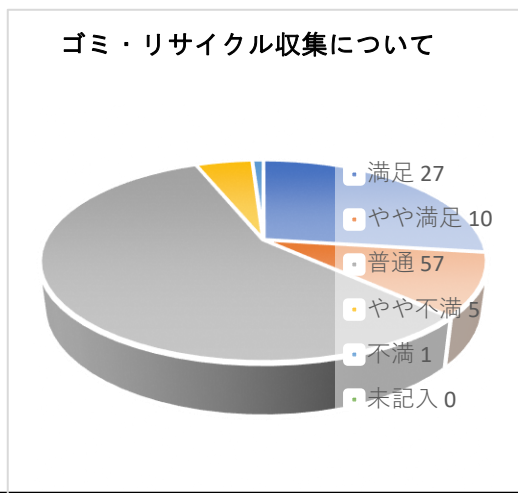
夜の道、暗いところがあるので外灯をみなおして欲しい

溝蓋のないところや草の生えているところがる。

市道・県道の草刈りを含む整備は公共事業（入札）としてやるべき

ゴミ・リサイクル収集について

項目	%	合計
満足	27	20
やや満足	10	7
普通	57	42
やや不満	5	4
不満	1	1
未記入	0	0
合計	100	74

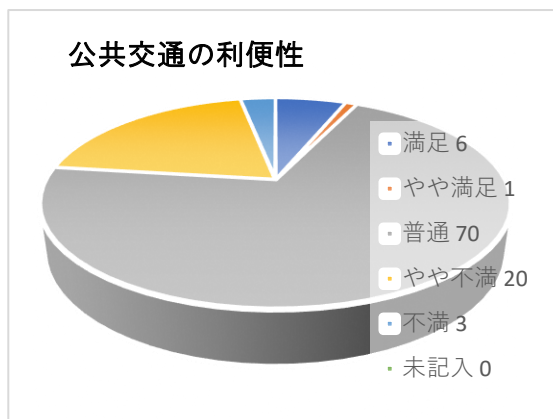


仕分けの分類が細かすぎる

ゴミステーションの設置から30年ほど経過し、住民も高齢化しており設置場所や個所数の見直しが必要ではないでしょうか。

ゴミステーションのルールが守られていない時がある。（捨てられない物を置いていたり）

公共交通の利便性



項目	%	合計
満足	6	4
やや満足	1	1
普通	70	52
やや不満	20	15
不満	3	2
未記入	0	0
合計	100	74

公共交通の利便性

やや不満。大型バスは不用では。タクシー運転手のタメ口など。

バスの便数が少なく運賃も高い。タクシーを予約しても時間通りにこない。

バスの時間が不便

瀬戸地区内で複数人での移動がしにくい

本数、台数も少ないので利用する人にとっては不便ではないかと思う

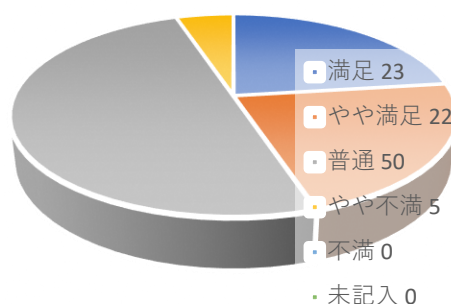
コミュニティバスが運行すると良い。

使わないからわからない

食料や生活品の確保・買物等の利便

項目	%	合計
満足	23	17
やや満足	22	16
普通	50	37
やや不満	5	4
不満	0	0
未記入	0	0
合計	100	74

食料品や生活品の確保・買物等の利便



現在はイオンを利用できるが、運転免許を返上すると食料品等の店が近くになく不便となる、心配である。

バスは小型にして便数を増やしたらどうか

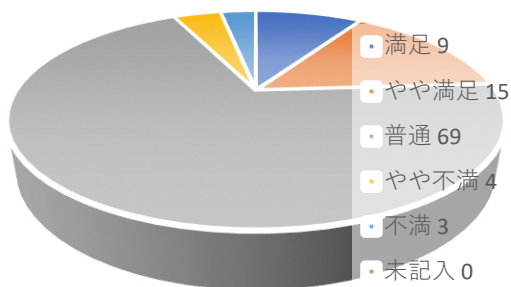
車がある人は生活するうえで必要なものがほぼ買えるので便利

芦辺港付近にはたくさんあるため便利が良い

買い物物が郷ノ浦に集中していて、もう少しイオン周辺がにぎわったらうれしい。

医療・福祉・サービス・サロンなど

医療・福祉・サービス・サロンなど



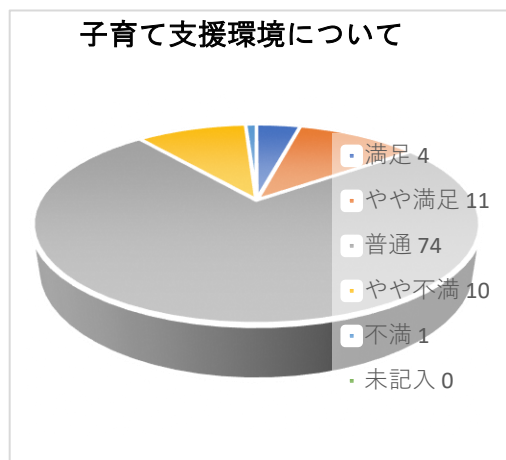
項目	%	合計
満足	9	7
やや満足	15	11
普通	69	51
やや不満	4	3
不満	3	2
未記入	0	0
合計	100	74

サロン活動を増やし交流の機会を増やした方が良い

病院は2院あるものの入院不可のため将来不安である

子育て支援環境について

項目	%	合計
満足	4	3
やや満足	11	8
普通	74	55
やや不満	10	7
不満	1	1
未記入	0	0
合計	100	74



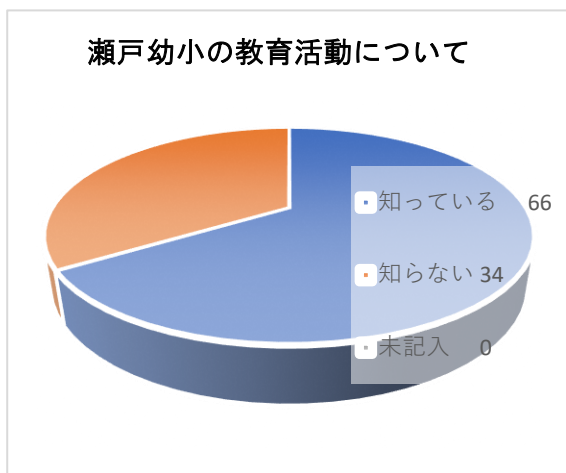
子ども達の遊び場が限られている

私達の頃は何もなかった

給食費の軽減または無償が必要と考えている

もっと公園など子供たちが遊べる場所が欲しい。

瀬戸幼小の教育活動について



項目	%	合計
知っている	66	49
知らない	34	25
未記入	0	0
合計	100	74
関わったことがある	59	44
関わったことがない	41	30
未記入	0	0
合計	100	74

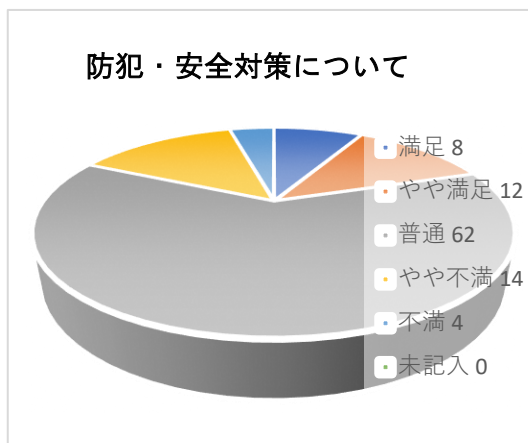
読み聞かせで参加している。

子供の就学時はPTA活動に参加していた。



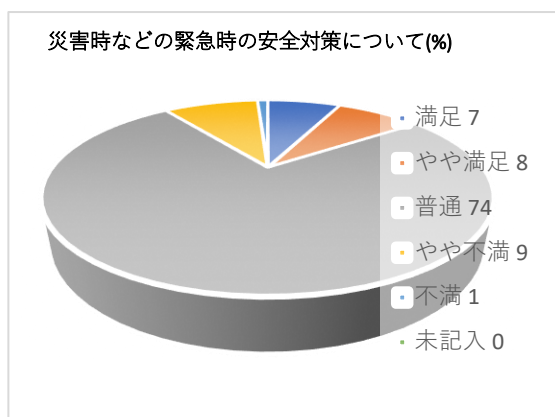
防犯、安全対策について

項目	%	合計
満足	8	6
やや満足	12	9
普通	62	46
やや不満	14	10
不満	4	3
未記入	0	0
合計	100	74



地域の見守りがある
夜の暗さ
街灯の設置等
交通ルール（特に一時停止及び駐車違反）がまったくできていない
不法投棄や他人の私有地を勝手に通る人。他人の私有地に車を無断駐車する人が多すぎる
一部にだけ街灯が増えている。他は暗いです。カーブミラーが汚れていたり見えにくいところがある。
立て看板など。犯人がこの地域は防犯意識が高いと思わせるように。
交通道路事情によっては安全を守るために民家前の道路は制限すべき。
街灯が多い
道路に車の駐車が多い
交通マナーが悪い。取り締まりや指導をしてほしい。
島内で起きた犯罪などを周知してほしい

災害時など緊急時の安全対策について

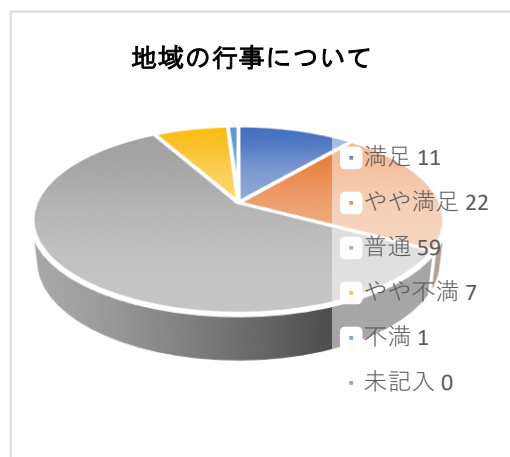


項目	%	合計
満足	7	5
やや満足	8	6
普通	74	55
やや不満	9	7
不満	1	1
未記入	0	0
合計	100	74

まちづくり協議会、浦会で対策されていると思う。
災害と一口に言っても色々あるので各々の準備が大事
瀬戸浦全体または公民館単位での避難訓練が一度もされていない
避難場所を瀬戸小にしてほしい
避難場所がわからない
川が近いのでやや不安である。

地域の行事について

項目	%	合計
満足	11	8
やや満足	22	16
普通	59	44
やや不満	7	5
不満	1	1
未記入	0	0
合計	100	74



瀬戸まつりの改革が必要

マンネリ化して新鮮味がない

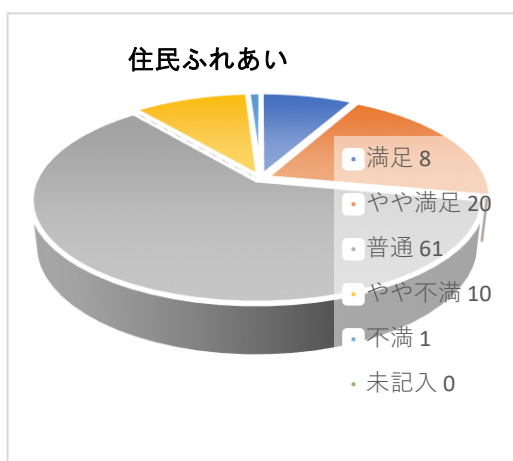
簡素化されてきている。時代の流れか。

地域の行事が多すぎる

人手不足との一言で簡単にとりやめるけど、もう少しは「めんどくさく」思わず行きたい。暇はあるのに何もしたくない（心身ともによくない）人が多くなった感じがしてならない。

祭り、凧あげ、カラオケ、ハロウィン等盛り上げている。

住民同士のふれあい、近隣関係について



項目	%	合計
満足	8	6
やや満足	20	15
普通	61	45
やや不満	10	7
不満	1	1
未記入	0	0
合計	100	74

サロン数がもう少し増えればよいと思う。リーダーの育成も必要か

公民館に加入しない人が増えつつある。加入しても役員を引き受けない人が多くなった。

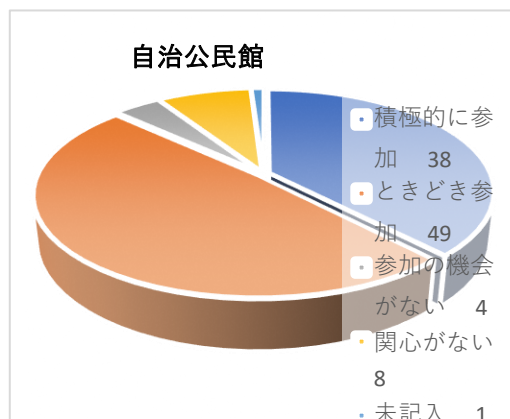
近所付き合いは良い。ふれあう場所は少ない。

盆踊りをしたらよい。月日を決めたらその時間に踊れる人対象。



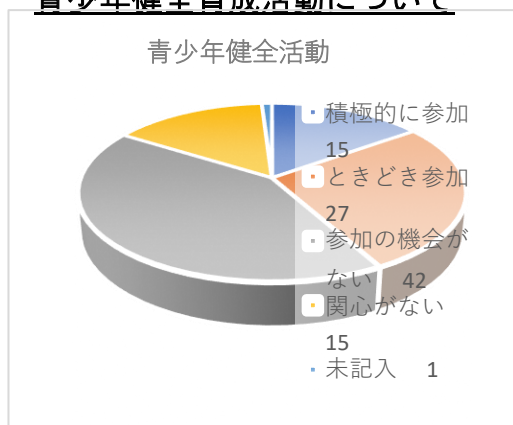
自治公民館活動について

項目	%	合計
積極的に参加	38	28
ときどき参加	49	36
参加の機会がない	4	3
関心がない	8	6
未記入	1	1
合計	100	74



役員の受け手がないので、仕方なく何回も3役（館長、副館長、会計）を引き受けている
 公民館法等の法律をあいまいにしている
 盆踊りをしたらよい。人出とかを考えると大変なので月日時間を決めたらその時間に踊れる人対象。（芦辺音頭など）
 仕事の都合で平日は参加できない時がある

青少年健全育成活動について

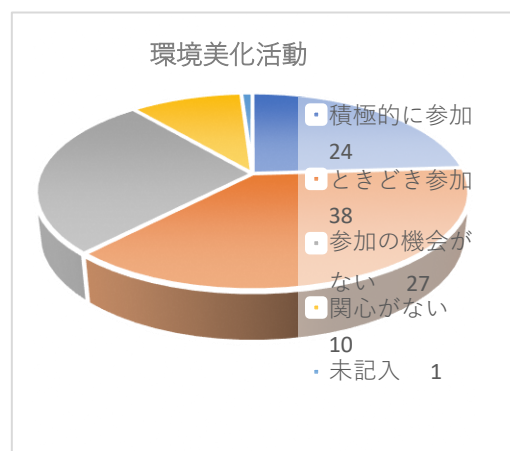


項目	%	合計
積極的に参加	15	11
ときどき参加	27	20
参加の機会がない	42	31
関心がない	15	11
未記入	1	1
合計	100	74

スポーツや祭り太鼓の指導にかかわっている

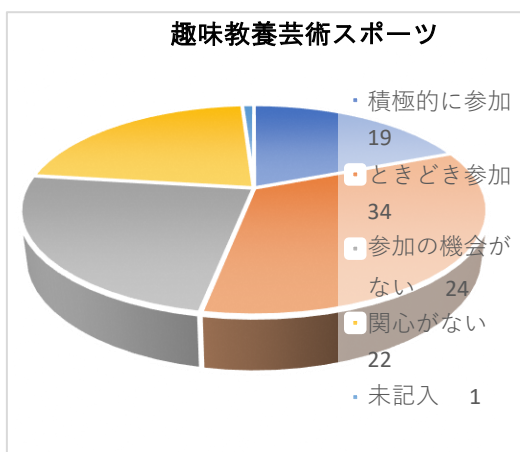
環境美化活動について

項目	%	合計
積極的に参加	24	18
ときどき参加	38	28
参加の機会がない	27	20
関心がない	10	7
未記入	1	1
合計	100	74



各種団体（退職関係や労組関係）主催の道路や海岸のゴミ拾い等を行っている
 気が付いたときにゴミ拾いを行っている。

趣味、教養、芸術、スポーツなどのグループ活動について

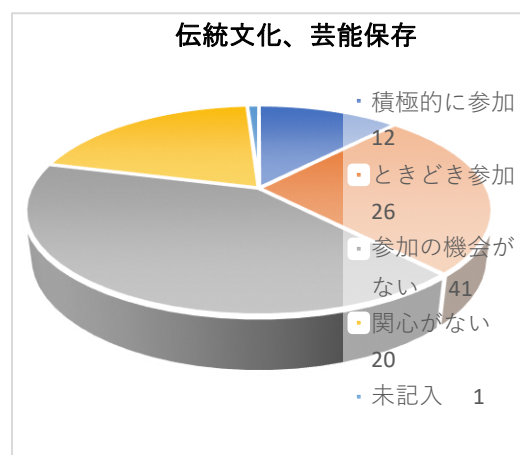


項目	%	合計
積極的に参加	19	14
ときどき参加	34	25
参加の機会がない	24	18
関心がない	22	16
未記入	1	1
合計	100	74

声がかかった時には積極的に参加している。

伝統文化、芸能保存活動について

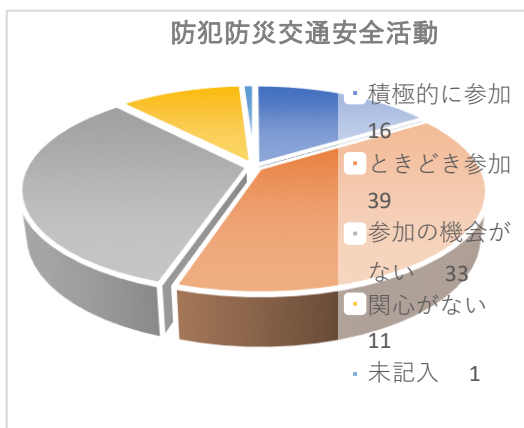
項目	%	合計
積極的に参加	12	9
ときどき参加	26	19
参加の機会がない	41	30
関心がない	20	15
未記入	1	1
合計	100	74



玄海少式太鼓保存会に加入し、祭り太鼓や瀬小学習発表会に協力している。

良いものは残していきたい

防犯、防災、交通安全活動について

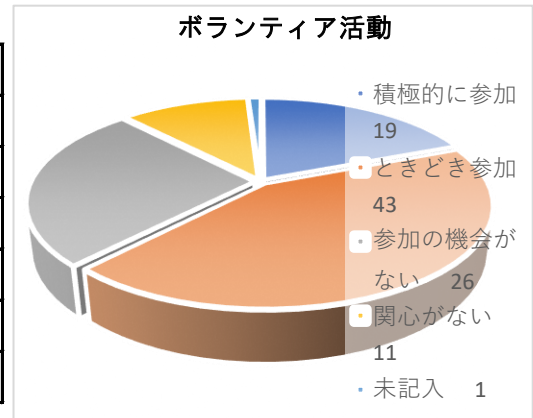


項目	%	合計
積極的に参加	16	12
ときどき参加	39	29
参加の機会がない	33	24
関心がない	11	8
未記入	1	1
合計	100	74

家の裏（コンクリートの補修を早急にも実施してもらいたい）

ボランティア活動について

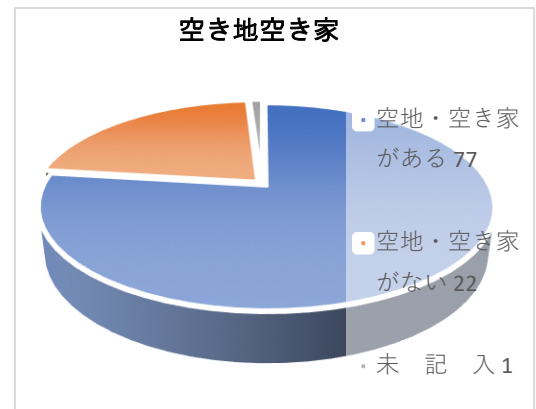
項目	%	合計
積極的に参加	19	14
ときどき参加	43	32
参加の機会がない	26	19
関心がない	11	8
未記入	1	1
合計	100	74



独居の方への声掛け。（民生委員の役割であろうが・・・。）

近所に空き家・空地があるか

項目	%	合計
空地・空き家がある	77	57
空地・空き家がない	22	16
未記入	1	1
合計	100	74
適正に管理されている		26
適正に管理されていない		47
未記入		1
合計		74
自己管理物件ある		10
自己管理物件ない		63
未記入		1
合計		74



廃墟状態

トタンがはがれているところがある		10
危険家屋がある		63
空き地から台風時物が飛んでくる。		1
特定空き家の意味をしらない人が多い。 (法律が変更になった場合、住民に伝わりにくい)		74

荒れ果てて草が生い茂り、野良猫やタヌキのすみかになっている。

相続人の管理がされていない。今後さらに老朽化すると影響がでると思われる。

屋根に設置されている温熱器が今にも落ちそうである。草も生え放題。



瀬戸地域まちづくりアンケート

吉野市立瀬戸小学校 令和6年11月実施

質 問 事 項					
学年	①瀬戸のどんなところが好きですか。	②好きな瀬戸の行事は何ですか	③瀬戸にこんなものがあったらいいなと思うことはなんですか	④瀬戸祭の宵の祭で神楽を見たことがありますか。	
				ある	ない
1 (4名)	楽しい場所がいっぱいある 友達がたくさんいる みんな一生懸命がんばる みんななかよし	瀬戸祭 ハロウィン	あそぶところ 公園 どんぐりの木	0	4
2 (15名)	自然が多い 森がいっぱいある お花がいっぱいある なかよく過ごしている へいわなところ うみ ぜんぶ あいさつするところ	宵の祭り サッカー フットサル 合気道 凧づくり 農協まつり 朝市	遊園地、瀬戸まちの地区 ドンキ、動物園、お化け 100円ショップ ディズニーランド くら寿司 ゆめタウン 歴史を知れるもの 鉄棒がある公園	12	3
3 (9名)	さかながおいしい 自然が多い みんなやさしい いろんな行事があるところ うみ 広い にぎやかで明るいところ	ハロウィン 瀬戸まつり カラオケ大会	ディズニーランド 遊園地、ケンタッキー ゲームセンター スシロー 100円ショップ、サーティーワン パン屋、アスレチック カラオケ、ボウリング マクドナルド、スターバックス メルヘンむら	6	3
4 (18名)	自然豊かなところ 魚がつかれる みんなやさしい 海がきれい 食べ物がおいしい ない	ハロウィン 瀬戸まつり カラオケ大会	ドン・キホーテ 回転ずし くら寿司、アスレチック 公園、スシロー、サンリオ ラウンドワン、ショッピングモ ニトリ、GU、バッテリーセン スターバックス、ゲームセンタ 無印良品、ボウリング セブンイレ、バスケットコート	14	4
5 (16名)	緑がいっぱいある 地域みんながあいさつする 海がきれい にぎやかなところ いろんなイベントがあるところ 地域の人がやさしい 公園がなくても楽しく遊べる 木がいっぱいある	ハロウィン 餅つき大会 瀬戸まつり 宵のまつり	店を増やすドン・キホーテ 高速道路 ニトリ ゴミ拾いの日 水族館 公園 GU 遊園地 くつ屋 五つ星レストラン 公園 スシロー お菓子屋 はま寿司	16	0
6 (10名)	人がやさしい いろいろなイベントがある 自然がたくさんある 行事がたくさんあるところ あいさつをしたら返事してくれるところ いろんなまつり、太鼓がある	ハロウィン 瀬戸まつり 凧あげ ポッチャ 瀬戸市	公園 図書館 ない お菓子屋 石橋町と向町をつなぐ橋 バスケットゴール	6	4

学年	⑤将来、瀬戸の町に住みたいとおもいますか。		⑥瀬戸地域で自慢できるものを教えてください	⑦瀬戸のこんなところを良くしたほうが良いと思うことはありますか
	ある	ない		
1 (4名)	4	0	おまつり	水族館がほしい お寿司屋さんをふやす もっと公園を作る もっとあいさつで笑顔をひろげる
2 (15名)	12	3	海がきれい 人がやさしい まちがきれい 魚がおいしい 空気がおいしい やまがきれい 自然がおおい おまつり	店をふやす 駄菓子屋をふやしてほしい まちをひろくする 自然をふやす 木を少なくする お店を広くする 道路を広くする
3 (9名)	8	1	自然がおおい ごはんがおいしい 魚がおいしい 海がきれい 戦争、地震がない 行事が多い	ゴミを少なくしてほしい 楽しいところを多くする 特になし 自然をふやす 神社
4 (18名)	11	7	人がやさしい 海がきれい ない ハロウィン	公園をつくる 今のままでよい 森をへらす
5 (16名)	13	3	自然がおおい せとまつり 行事が多い 壱岐牛 アスパラガス 特になし 瀬戸祭りで太鼓経験ができる 神楽がある 食べ物が美味しい	自然がたくさんあるのにゴミが落ちている 野良犬をみかけるのでこわい 挨拶をする
6 (10名)	6	4	人がやさしい 昔から伝わるものが今に受け継がれている 挨拶 行事が多い 自然が豊か 少式太鼓 魚がおいしい	ポイ捨てをなくす もっと行事を増やしてほしい 公園の遊具を増やしてほしい 子どもだけで遊べる場所を作ってほしい 野犬がいるのでこわい

中学生アンケート

芦辺中学校瀬戸在住生徒 R6.11実施

瀬戸祭の宵の祭で神楽をみたことがありますか。	
ある	ない
20	4

将来、瀬戸の町に住みたいと思いますか		
思う	思わない	わからない
15	9	0

瀬戸のどんなところが好きですか。	瀬戸にこんなものがあつたらいいなあと思うこと
祭りなどでにぎわうことができる きれいな夕日がみれるところ 人がやさしい 自然がたくさんある 海が近い 挨拶がとびかうところ 静かなところ 瀬戸まつりで太鼓がたたける 活気があるところ 身近に自然があるところ 瀬戸の地域の人やさしく話やすいところ 自然ゆたか 緑が多い 年齢関係なく仲が良いところ 自然が多い みんなやさしい いろんな行事があるところ うみ 広い にぎやかで明るいところ 自然豊かなところ 魚がつかれる みんなやさしい 海がきれい 食べ物がおいしい ない	サッカーコート 子ども達が安心して楽しめる施設 漁協の近くに釣具屋 図書館（休日に勉強できる場所） もっと小学生などが遊べる場所やいろいろな世代がかかわれる行事 映画館 ボーリング場 広場・公園 特になし 休憩所 冬に大きいイルミネーションとかがあってほしい 大きな駄菓子屋 遊べる場所 カフェ 若い人たちが集まって、飲食したり遊べる施設 外で遊べる場所 テニスコート カラオケができる場所 コンビニ

好きな瀬戸の行事は何ですか	
瀬戸祭	たこあげ大会
宵の祭	カラオケ大会
ハロウィン	花火大会

瀬戸地域で自慢できるものを教えてください
瀬戸祭りで太鼓経験ができる
花火大会
子ども・親、みんな仲が良い
元気が良い
壱岐牛、アスパラガス、川井どうふ、魚
ボランティアなど行っている
緑が多い
あいさつ
漁業がさかん
祭りなどの行事を地域の人がみんなで協力してつくりあげているところ
海が近い
イオンが近くにある
地域での行事が多いところと話していたのしいこと
ここにしかない歴史がある
壱岐神社
人がやさしい

瀬戸のこんなところをよくしたがよいと思うことはなんですか
たくさんの方が安全安心な居心地の良いまちになってほしい
島内島外問わず色々な人に来てほしい
空き地を活用したり神社やきれいな景色をPRしてほしい
空き家を減らすため、リノベーションや居住者を募ったり若者が帰ってきたいと思うよう瀬戸の活性化の取り組み
今までどおり居心地が良い地域であってほしい
新しいイベントや施設を作ってほしい
良いまちになってほしい
もっと明るくなるイベントを増やしてほしい
人が増えてほしい
イベントごとを増やしてほしい
もっと楽しいところになってほしい
祭りをもっと増やしてほしい
子どもから大人まで仲良くするために、朝の集団の時に挨拶をする
もっと住む人が増えてほしい
さらに魚がとれるところにしてほしい
ポイ捨てされているごみを拾う取り組み
若い人が移住しにくるような明るく発展している地域。まずはきれいにする。
ゴミのないまち。ゴミを減らす。
瀬戸にきれいな図書館ができれば、小さい子からお年寄りまでたくさんのひとが利用する。

せとんもんのひとりごつ

地域の方々からの意見・要望がたくさんありました。今後の活動に参考にさせていただきます。

日常のくらしのなかで困っていること

項目	困っていること・不安に思っていること
交通ルール・公共交通等	横断歩道で一時停止をしない車が多い。駐車違反が多い。箱崎駐在所や瀬戸地区交通安全協会で指導して欲しい。
	道路に車の駐車が多い。
	歩道がないところの歩行者の往来。
	道路に駐車している車が多い。取り締まりや指導をしてほしい。
	道路脇に駐車する人が多く、通学や運転時に危ないと感じる
	長徳寺付近のミラーが白く曇って何も見えない
	注意力散漫・高齢者の免許制度（何度もひやりはっとした）
	病院に行くのにバスの便数が少ない・バス便が悪くて困っている
安全安心	野良犬が多い。住みついている
	野良猫が多い（猫の糞がたまに見られる）
	街灯が少ない
	西町。空き家車庫の前 道上岸に草が生い茂っている。これまでは掃除の際切っていたが高齢となりどうしてよいか困っている。誰の土地かはわからない。
	野犬の町中徘徊
	野良猫、餌をあげる人がいる。
	空き家の問題は瀬戸でもあって、勝手に手出しができない、活用できにくいのが問題である。
防災関係	防犯について。島内で起きた犯罪などを周知してほしい。
	災害時の避難場所がわかっても避難方法がわからない
	防災に弱い 避難場所や建物が無い
	河川が近いので大雨の時少し不安になる
	台風 地震 大雨 洪水のときの不安
生活と暮らし	お年寄りが増えているので買い物にいく交通手段がない方が多いと思います。コミュニティバスが運航すると非常に便利ではないでしょうか。
	近年孤独死が各地で多いようなので、近所付き合いや、昔のように声掛けなどが必要だと思います。
	漁協前の段差を無くしてほしい
	買い物が郷ノ浦に集中していて、もう少しイオン周辺が賑わったらうれしい
	独居老人が多いので病気が心配
	野良猫が多い。家の敷地内に糞が多く困っている。
全般	地域のリーダーがいない
	箱崎支所の使い方について。支所の外で大声で話さないで欲しい
	瀬戸の行こう！と思える場所が少ない。そのため人通りが少ない
	役員だけの活動。協力体制がないように思う。
	公民館が煩わしい
	心身ともに衰える人が多くなった。

瀬戸で自慢できるもの

番号	瀬戸で自慢できるもの
1	箱崎漁協に大敷網があり、一般に対しての特売日がある。
2	他地区に比べて若者が多い
3	たくさんの公共・商業施設（イオン、スタンド、駐在所、病院）があるので顔を覚えてもらい声掛けしてもらえるので、子供からのつながりができてよい
4	男女問わず、瀬戸祭りなど伝統文化を大切にし、子供たちも参加できている
5	松嶋医院から桜木橋付近の街灯がつけられてとてもよい
6	ここ数年イルミネーションが広くつけられ、楽しみになってきて、子どもたちも喜んでいる
7	浦会が各公民館の要望をとりまとめ行政にはたらきかけていること
8	空き缶やごみが少ない。
9	要望等聞き入れてもらい対応も早いと思います。
10	花火大会がある。令和6年度は特に迫力があつた。近場でみれてよかった。
11	街灯が多く夜も明るい
12	危険箇所等、整備ができています
13	イベントをするとみんなが協力的、参加者が多い
14	瀬戸浦会を中心に各公民館をまとめている
15	地域で住みやすい瀬戸の町にするにはと考え、行動している
16	瀬戸祭。地域の行事を大切に盛り上げている。
17	幼・小一緒に活動する場がある。
18	まちの中に空き缶など落ちていない。
19	縦のつながり横のつながりがしっかりしているところ
20	みなさん何事も協力してくださるところ
21	施設（病院・学校・警察・郵便局・イオン）が多く、安心して住みやすい
22	老若の対人対話ができている、過ごしやすい町だと思います。
23	小学生・子どもたちの挨拶はいつもしてくれる
24	行事は大人も一生懸命参加している（ハロウィンパレード、瀬戸祭りなど）
25	子どもと保護者同志が仲良くわきあいあいとしている
26	壱岐の玄関口となる芦辺ターミナルがある
27	町がきれい
28	自然が豊か
29	各行事に商品や参加景品がたくさん準備してある
30	隣近所が近く顔の見える関係がある
31	安全なまち
32	親切な人が多い
33	子どもが楽しめる行事が多い（瀬戸祭り、ハロウィンパレードなど毎年楽しみにしている）
34	病院が2つある
35	住みやすい
36	みんなフレンドリー
37	人がやさしく親切
38	小学校の先生が休日の地域行事に参加してくれる
39	子どもが元気
40	集まりやすい場所がたくさんある

番号	瀬戸で自慢できるもの
41	親子で楽しめる行事があつてよい
42	イベントに参加している。（参加率が高い）
43	のんびりしていて町もきれい
44	地産野菜や魚が豊富で手軽に手に入る
45	皆やさしく接してくれる
46	まち協・浦会など地域のつながりが他より強く感じる
47	イオンまで近い
48	道が平坦
49	子どもから大人まで参加できる行事が多い
50	イオンがあり買い物で人が集まる
51	交通マナーがとてもよく感じます
52	町がきれい。あまりゴミが落ちていない
53	消防団が2分団あり初期消火が早い
54	漁協があり漁師もいる。魚がとれる
55	子ども関係の行事が多く、皆積極的に参加していると思う。
56	土のう制作をした
57	通学路に家が多い
58	地域がまとまっている
59	浮き輪の修繕ができた
60	昔からの活動が息づいている（瀬戸祭り、浦会行事など）
61	地域行事に対する取り組みが積極的
62	街灯が増えて安心して通ることができる
63	防犯灯の設置ができた
64	市街地では隣近所の声掛けがやりやすい（昔からの知り合いが多いから）
65	近くに9分団・10分団がある
66	近くに交番がある
67	郵便局敷地内に防災倉庫・備品がある（令和6年10月設置）
68	地域住民が親しみやすい
69	地域の人たちがフレンドリー
70	皆さんイベントが好き。瀬戸地区でない人も参加できる
71	人がみな明るい。地元じゃない人も優しく受け入れてくれる
72	子どもが多いので地域に活力がある
73	旧JA箱崎支所前交差点の注意を促す表示があること
74	災害時の独居老人への支援
75	海がきれい
76	魚がうまい
77	釣りができる

瀬戸地域は将来どのようになるといいと考えますか。

項目	瀬戸地域は将来どのようになるといいと考えますか。どのような取り組みが必要か。
瀬戸地域の将来像	瀬戸は港町であり、漁師や漁業関係者に活気があれば町全体も盛り上がると思う。
	隣近所の人と皆が知っている地域
	定置や養殖漁も含め何とか漁獲量が増え、魚の加工や船の設備投資で関連業者が潤ってほしい。
	瀬戸へ行こうと思える場。人が笑顔あふれる町。幅広い年齢の方が、ともに楽しめる場所。
	小売店などがもう少し商売になるような方法があればよい
	子どもの声があふれる町
	人と人との交流できる場。郵便局に近い場所。人が元気になることが必要。
	もう少し活気がでたらと思う。
	住みよい町に子どもたちの遊び場、高齢者が集まる広場があったらいいなと思います。
	ターミナル（港）があり、島の玄関口となるため、人々の動きが活発になる。そのため様々な季節ごとのイベント等を催し、もっと瀬戸の町の良さを知ってもらえる方がよい。
	子どもが外で元気に遊んでいるような地域。子どもが集まって遊べる場所を考える
	少子化でどんどん子どもが減ってくるとは思うが、子供たちが地域に溶け込み、すくすく育っていたら良い。もっと地域の方に学校行事に参加してもらい、子どもたちとつながってほしいと思う。
子供が増えて暮らしやすい町	
組織等	もう少し女性の参加（まち協・浦会）、役員・事務局にも増えたらよい
	浦会とまち協で重複することが多くややわかりづらいのでスマートにできないかと思う。
	20代、30代、40代の協力者を増やすこと
	地域の方々の理解と協力が必要。参加して下さる方々もまだまだおられるので声掛けが必要。参加したくてもわからない人がいると聞きました。
イベント・催し等	大敷網漁の体験ツアーを行い、獲ってきたきた魚を朝市で購入し、その場で料理をして朝食をとる。また大敷網漁の体験をすることで瀬戸の宿泊所に泊まる等島外から瀬戸に観光客が増えること、漁業が活性化することで、魅力ある町として残っていけると思う。
	老若男女が楽しめるイベントがあるといい
空家利用・定住等	空き家などを整備して住みやすく高齢者が一人にならない、孤独を感じないような地域になれたら良い
	空き家を活用した人の呼び込み

項目	瀬戸地域は将来どのようになるかといふと考えますか。どのような取り組みが必要か。
高齢者関連	<p>年配の人が多くなっているの、常に気にかけるような瀬戸になっていけば良い。年配の方が孤立しないようにする。</p>
防犯	安心して暮らせる地域であればいい 行事より防犯対策を
コミュニティの場所	<p>コロナ禍のあと、地域自治コミュニティの人との触れ合いが不足しているように思う。各公民館内で地域行事等、積極的に参加されている方もいると思うがなかなかできていない地域もある。そこで人と人が触れ合う場所の創出が必要となってくるのでは。</p> <p>「おしゃべりタイム」会を週2, 3回 2か所（先の川方面、西町方面で）。どちらか 1日は開かれている場所の提供。</p>
その他意見	<p>浦民全員が一つの行事をまとまって行うこと</p> <p>浦民全員への周知、役員の責任感</p> <p>まちづくりの意見を聞く前に、市の職員が各市町村のまちづくりを勉強したうえでその地域にあった取り組み方法を見つけるようにしないと一般の人はあまりわかっていない。市から丸投げされても意見がでる訳がない。</p> <p>市長には市の方針に対しての理念があるのか。理念があればこそ立候補者となったのではないか。理念があるというのであれば示していただきたいが、市長の方針とか理念が市民に伝わっていないと思う。</p> <p>人口減少などにより、今まで行われてきたことの縮小や廃止はやむを得ないことだと思います。</p> <p>公民館が減少していて運営が困難になっている。館費も高くメリットは少ない。合併又は解散のための指針を示してもらいたい。</p> <p>若年寄りみたいな人が家の中で何もせずテレビ相手。着物がタンスに眠っている品を持ち寄って小物等を作ったりして浦民に使ってもらおうことをしたら良い。</p> <p>参加されている若い人の瀬戸地域の将来をどのように考えるか聞きたい。そのうえで協力できることはしたい</p>

第2次 瀬戸地域まちづくり事業計画 見直し作業

年	月	日	活 動 内 容	備 考
令6	5	8	まちづくり協議会役員会	
令6	5	14	まちづくり協議会総会 年初	運営委員
令6	5	29	まちづくり協議会役員会	活動計画・アンケートの件
令6	6	18	安全安心部会	活動計画・アンケートの件
令6	6	20	地域づくり部会	活動計画・アンケートの件
令6	6	26	子ども部会	活動計画・アンケートの件
令6	9	26	まちづくり協議会役員会	上期事業総括・アンケートの件
令6	10	22	まちづくり協議会役員会	アンケート調査の件
令6	10	30	第1回ワークショップ (こども部会、産業振興部会)	KJ法によるワークショップ
令6	11	1	第1回ワークショップ (地域づくり部会、安全・安心部会)	KJ法によるワークショップ
令6	11	6	第1回ワークショップ (総務部会)	KJ法によるワークショップ
令6	11	9	アンケート配布	運営委員・瀬戸浦会館関係者
令6	1	21	アンケート最終集計・検証(市担当職員)	アンケート集計・分析
令6	1	30	まちづくり協議会役員会	アンケート集計・施策方針協議
令6	2	13	第2回ワークショップ(安全安心部会)	施策等の協議・決定
令6	2	14	第2回ワークショップ(地域づくり部会)	施策等の協議・決定
令6	2	17	第2回ワークショップ(総務部会)	施策等の協議・決定
令7	2	19	第2回ワークショップ(こども部会)	施策等の協議・決定
令7	2	20	第2回ワークショップ(産業振興部会)	施策等の協議・決定
令7	2		まちづくり協議会役員会(随時打合せ)	事業計画書のとりまとめ
令7	3	14	まちづくり協議会役員会	事業計画書のとりまとめ
令7	3	25	令和6年度まちづくり協議会総会において承認	計画書提出決定
令7	3		瀬戸地域まちづくり計画書壱岐市長へ提出	
令7	4	1	瀬戸地域まちづくり協議会	

お わ り に

第2次まちづくり計画の策定にあたり、ワークショップを開催した際に、若い方々の意欲や地域への熱い想いを感じました。この瀬戸地域には数多くの歴史、文化、伝統があります。そして、何よりも地域が一体となってよくまとまっています。

子育てするにしても、生活するにしても非常に暮らしやすい地域です。

そんな素晴らしい魅力のある地域を次の世代にうまくつなげることができるようにと考えながら新たなまちづくり計画を作り上げました。

この計画を指針として、大勢の地域の方々の方力によって、次世代につなげていければと思います。まちづくりの指針は、時代に合わせてアップデートする必要があります。

自分はこんなことがしたいとか、こういうことができるのではないかと「我がこと」で考え、自ら動いてくれる人が増えることが、この地域の発展には不可欠です。

そして暮らしやすく、あたたかい、世代間交流ができるまちづくりを目指したいと思っています。

ただ、事業を進めるにあたり、瀬戸地域のエゴイズムだけですすめることはできません。瀬戸浦々会、他の協議会との調整や相互協力が必要となり、何よりもこの活動に関して地域住民の方々の理解が大切だと思います。

「けねやね よりよし やっちみようや せとんまちづくり」……………

皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。



令和 7 年 3 月

瀬戸地域まちづくり協議会

会 長	日 高 正 明
副 会 長	平 田 増 男
事 務 局 長	布 谷 順 二 (集落支援員)
会 計	下 條 篤 志
総務部会長	下 条 守 浩
地域づくり部会長	前 田 哲 男
安全安心部会長	眞 竹 龍 司
子ども部会長	竹 下 洋 城
産業振興部会長	小 島 崇 信
事 務 局 員	馬 渡 立 臣
事 務 局 員	山 口 恭 平
事 務 局 員	馬 込 正 裕
事 務 局 員	三 木 賢 司
地域担当職員	寺 田 守 光
地域担当職員	立 山 明 子
地域担当職員	川 添 颯 馬
地域担当職員	榎 本 崇 浩

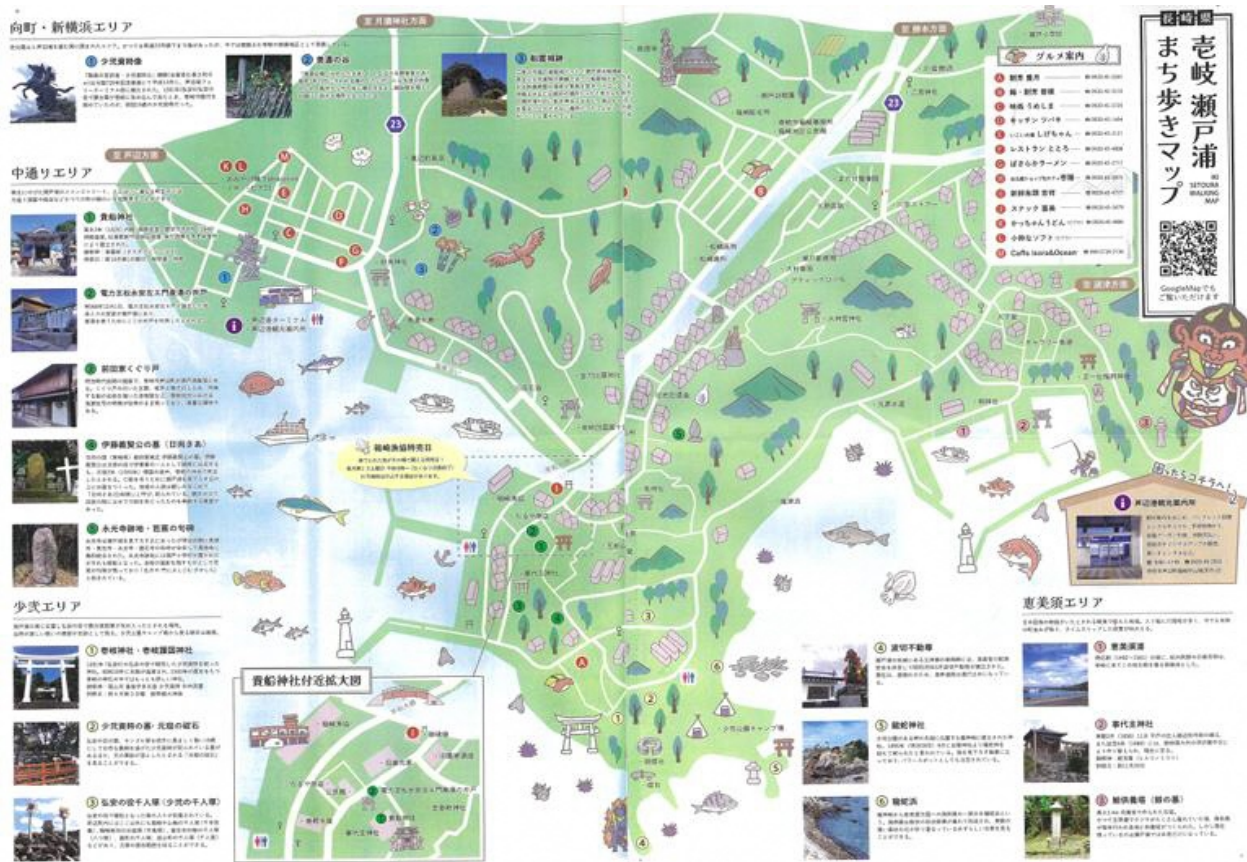
※表紙デザイン

ついでdesign&photo

コガワ 健太

高田 望

長崎県壱岐瀬戸浦 まち歩きマップ



芦辺港ターミナル



ジェットfoil



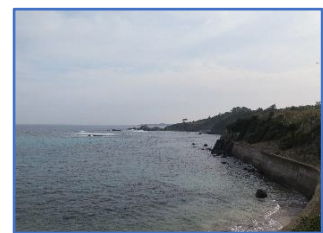
フェリー



少武公園キャンプ場



たてがみ



恵美須漁港から竜神崎のながめ



花火大会



貴船神社



壱岐神社